

めざす子ども像

ふるさとでの学びを誇りに

たくましく未来を切り拓く 都祁の子

取組目標

学校園が積極的に地域に出て地域の方々と交流し、連携・協働していくような取組の開発と充実。地域・保護者・各種団体の参画への働きかけ。

今年度の取組紹介

○小学校のふるさと学習支援

今年度4つの小学校の統合再編に伴い、昨年度までそれぞれの校区の地域の方々が実施していたふるさと学習を、そのまま他の小学校の校区の児童もふくめて継続して実施しています。

特に吐山地区の太鼓踊りについては、小学生だけでなく、OB・OGである中学生もふくめて地域の方々もいっしょになって、伝統を継承するべくがんばっています。



今年度のまとめ

今年度実施したいずれの事業も、コーディネーターさんを中心に多くのボランティアの皆さんにご協力いただき、それぞれの目的を達成することができました。都祁地域の児童生徒は、様々な活動に地域の方々がいつも目を掛け、気を配っていただいていることを実感し、地域のすばらしさを知り、地域の一員としての自覚も高まってきました。

来年度に向けて

小学校の統合再編の初年度ということで、せっかく、こども園、小学校、中学校がごく近距離に位置することになったのですが、このチャンスをうまく生かすことが出来ませんでした。来年度こそは、園・小・中の交流を今まで以上に活発におこなっていきたいです。そのために、まずは地域の方々と教員との交流の機会を増やすためにも、さらに、地域の行事等に今まで以上に積極的に参加していきたいです。いずれにしても、一方的な支援する・されるという関係でなく、双方向の交流をめざし、お互いが自己有用感を持てるような取り組みを計画し実行していきたいと考えています。

めざす子ども像

ふるさとでの学びを誇りに

たくましく未来を切り拓く 都祁の子

取組目標

保護者・地域の方々との交流を図りながら、地域を愛する心を育てるとともに、諸活動を通して豊かな心とたくましい体力の向上を図り、意欲的に活動する中で生きていく力を培い、感謝する気持ちを大切にできる生徒を育成する。

今年度の取組紹介

○ 『第38回都祁高原マラソン』への参加

地域で実施されている『第38回都祁高原マラソン』に全校体制で参加しました。選手としての参加だけでなく、選手の受付や記念品の手渡し、スタート地点やゴール地点での選手の誘導、表彰の補助など、地域の方々とともにスタッフとして働きました。その部分については、地域の方々だけでなく、日本各地から参加された選手のみなさんからもお誉めの言葉をいただくことができました。そういう点で、自己有用感を大いに高める取り組みになりました。



今年度のまとめ

昨年度に引き続き、農業体験（さつまいも栽培）として、6月から12月まで、継続的に長期にわたっての取り組みを設定することができました。地域交流会で多くの地域の方々に学校に来ていただいたり、職場体験学習で生徒たちが、地域に出て活動することができました。

また、地域の行事に出演したりボランティアで参加したりする機会が増えました。特に、地域の方々とともに、都祁高原マラソンに選手のみならず、スタッフとして全校生で参加し、地域の方々から高い評価を得ました。こども園のクリスマス会にも吹奏楽部が出前演奏をして交流できました。

来年度に向けて

生徒、そして、職員も地域の方々と地域の行事に積極的に関わっていく機会をもっと増やしていきます。また、統合再編で小学校との距離が大幅に近くなったのですが、今年度は小学校との交流がほとんどできませんでした。来年度こそは、小学校やこども園との交流を積極的に行っていきたいです。

めざす子ども像

ふるさとでの学びを誇りに、**たくましく未来を切り拓く 都祁の子**

取組目標

地域力を生かし、信頼と活力ある新しい小学校で、感動体験・思いやりの心・信頼の心を育てる。また、何事にも主体的に取り組む子を育てる。

今年度の取組紹介

○米作りや野菜作りを中心とした栽培体験事業

旧4小学校統合再編によって広がった校区の方々との関わりを深めながら、勤労生産・地産地消に重点を置いた栽培体験を実施しました。具体的には、地域の方々の力を借りながら米や水菜、サツマイモ等を栽培し、収穫後は調理（*右下写真は6年による団子汁作り）して食育につなげました。また、栽培体験をとおして観察したことや経験したことを絵や作文にまとめるとともに、お世話になった方々にお礼の手紙を書いて渡しました。

○環境整備事業

統合再編によってPTA会員数も増え、夏休みの親子奉仕作業を中心に保護者の力を借りて環境整備に取り組むことができました。また、建築組合の組合員の方々にも奉仕作業を行っていただき、校舎内外の環境を整備することができました。

○開校記念事業

6月23日に都祁小学校の開校記念式典を開催するにあたり、校歌作曲者の尾上和彦氏に歌唱指導を受けました。新しく作られた校歌はその後も式典の度に歌い、愛着も増してきています。



今年度のまとめ

今まで長い歴史を刻んできた4つの小学校が一つになって地域の方々と新しい歩みを進めるのは、容易なことではありませんでした。カリキュラムへの位置付け、学校支援コーディネーターと学校との打合せ、事後の学習の仕方等々、どれをとっても4つの学校で少しずつやり方が違ったので、新しいものを作り上げていく「産みの苦しみ」を感じながらの1年でした。それだけに、労を惜しまずご協力を賜った地域の方々には、感謝の念しかありません。今後も「繋がり」を大切にしながら、着実に歩みを進めていきたいと考えています。

来年度に向けて

今年度の取り組みを基礎にしながら、より充実した事業が展開されるように年度末に総括を行います。また、今年以上に教科や総合的な学習の時間等との関連を明確にして、所期の知識や態度、意識が身に付くように配慮していきたいと思ひます。

めざす子ども像

ふるさとでの学びを誇りに

たくましく未来を切り拓く 都祁の子

取組目標

地域とのつながりを意識できるような事業に参加する中で、子ども達に地域への関心が感じられる取り組みの充実。

今年度の取組紹介

地域の方々と交流し様々な体験をすることを目標に、地域の方に園に来ていただき、色々な活動に取り組んできました。1年を通じて野菜や花の栽培活動に取り組みサツマイモの収穫焼きいも大会などをしました。土づくりから毎日の水やり、肥料やり方、草引きなどお世話の仕方も教えてもらい、生長の様子にも興味をもち熱心に栽培活動に取り組むことができました。10月大きく育ったサツマイモを収穫し、11月の焼きいも大会では朝早くからもみ殻に火をつけ焼きいもの準備をしてくださいました。できあがったアツアツ、ほくほくの焼きいもを地域の方と一緒に食べて「おいしいね！」と大喜びの子ども達でした。



文化体験として、茶道体験、華道体験に加え地域の剣道の先生に来ていただき今年度初めて年長児が剣道体験をしました。体を鍛えるだけで



なく、心を鍛えること、ルールを守ること、挨拶をすること、など大切なことを教えて頂きました。日本の伝統文化を知り、触れる良い機会になりました。鍛えること、ルールを守ること、挨拶をすること、など大切なことを教えて頂きました。日本の伝統文化を知り、触れる良い機会になりました。

今年度のまとめ

地域の方々との様々な交流や触れ合いを通して、多くの感動体験をすることができました。栽培活動では教えて頂いたことを基に、自主的に取り組む姿も見られ、食や健康への関心や意識を高めることへつながりました。地域の方々に優しく接し言葉をかけてもらうことで、人とつながる心地よさを感じ、豊かな心と感謝の気持ちを育む基になりました。

地域の方からは、園に来ていただき子ども達と一緒に活動することで、地域の子もたちを身近に感じてもらうことができ、「一緒に活動でき楽しかった、園に来られてよかった」という感想を聞かせていただきました。

来年度に向けて

地域の方々の力を借りて、普段できないことに取り組み子ども達の感動体験へとつなげたいです。様々な取り組みを通して、人とかかわる温かさ、心地よさ良さを感じ自己表現しながら生き生きと活動できる場を多く持ちたいと思います。